

令和元年12月定例教育委員会会議録

1 日 時

令和元年12月26日（木）午後3時30分から午後4時24分まで

2 場 所

唐津市役所大手口別館6階会議室

3 出席者

(1) 教育長

栗原宣康

(2) 教育委員

富永祐司、森田淳、坂本恭子、宮崎美和

(3) 事務局

教育部長 東島千尋、教育副部長 林山弘美、教育副部長 櫻井実規子、
教育企画課長 中山誠、学校教育課長 佐々木講吉、学校支援課長 荒田
良二、生涯学習文化財課長 陣内康光、唐津幼稚園長 田島徳子、東部給
食センター所長 藤松光彦、浜玉市民センター産業・教育課長 青木敦美、
巖木市民センター産業・教育課副主査 名古屋佑樹、相知市民センター産
業・教育課係長 小宮博記、北波多市民センター産業・教育課長 井手博
文、肥前市民センター産業・教育課長 中山尚人、鎮西市民センター産
業・教育課長 江頭雅彦、呼子市民センター産業・教育課長 宮本喜行、
七山市民センター産業・教育課長 岡本知明、教育総務課係長 神田仁、
教育企画課係長 岡田和幸、教育総務課副主査 上野真実

4 議 題

(1) 議案

議案第45号 唐津市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について

【原案どおり可決】

議案第46号 唐津市青少年支援センター運営協議会委員の解嘱及び委
嘱について

【原案どおり可決】

(2) 協議事項

- ① 旧七山小学校用地の一部管理替えについて
- ② 令和2年唐津市成人式の教育委員の会場割り振りについて

(3) 報告事項

- ① 教育長報告
- ② 各課報告事項
 - ・ 12月市議会定例会の報告について
 - ・ 共催及び後援について
 - ・ 近代図書館イベントについて
- ③ その他
 - ・ 教育委員会行事予定
 - ・ 令和元年度(第48回)学校給食献立調理発表会東部学校給食センター最優秀賞受賞について

【定例会】

午後3時30分 開会を告げる。

栗原教育長は、本日の会議録署名委員として森田委員を指名した。

栗原教育長は、前回の定例会の会議録について会議に諮り、委員会はこれを承認した。

○教育長（栗原宣康君）

おそろいですので、12月の定例教育委員会を始めたいと思います。よろしくをお願いします。

それでは、協議事項について、七山市民センター産業・教育課から説明をお願いします。

○七山市民センター産業・教育課長（岡本知明君）

旧七山小学校用地の一部管理替えについてということでございます。

内容としましては、市道樽門藤川仁部線道路改良工事において、一部区間が旧七山小学校用地側への拡幅が必要なことから、盛り土や擁壁等の工事にかかる予定であります。学校用地に係る工事につきましては、令和2年度中の工事完了予定となっております。工事完了後に都市整備部への管理替えを行う予定となっております。

管理替えをする土地ですけれども、唐津市七山仁部81番地1の一部、約974平米、唐津市七山仁部81番地4の一部、約210平米、唐津市七山仁部81番地5の一部、約16平米、唐津市七山仁部110番地2の一部、約440平米、合計1,640平米となっております。

工事の予定ですけれども、事業名を市道樽門藤川仁部線道路改良事業、工事の時期ですけれども、令和元年12月の定例教育委員会提案後となっております。

管理替えの時期につきましては、令和3年3月ごろの予定となっております。

今後の手続につきましては、今回の定例教育委員会での意見等により、関係機関と調整の上、工事着手。工事完了後に当該地の分筆を都市整備部で行い、改めて当該地の管理替えについて定例教育委員会へ議案として提出をするということになっております。以上です。

○教育長（栗原宣康君）

このことについて、何か質問や御意見がございましたらお願いいたします。

○教育委員（富永祐司君）

2ページと3ページの地図でひとつ詳しく教えていただけたらと思います。

○七山市民センター産業・教育課長（岡本知明君）

2ページの丸の部分が旧七山小学校の用地となっております。場所につきましては、国道から右折して、県道七山巖木線を200メートルほど上のほうに上ったところとなっております。

3ページの方ですけれども、この中央の部分が旧七山小学校、真ん中ほどに道が写っているのが七山巖木線でありまして、その右側といいますか、左のほうが下になるんですけれども。

○教育長（栗原宣康君）

これ、写真が地図と90度ずれておるんですね。

○七山市民センター産業・教育課長（岡本知明君）

そうですね、はい。

で、中央に走っているのが七山巖木線で、その下のほうにぐるっとグラウンドのほうを回っておる道が樽門藤川線の道路となっております。この道路の拡幅のために御提案させていただいております。

4ページのほうに、県道に取り付くところからの図面が、小さいですけどつけております。工事でグラウンド側に拡幅されるということになっています。

○教育長（栗原宣康君）

いずれにしろ、道路の拡幅の部分が、グラウンドのところは道路が変わるということですね。

○七山市民センター産業・教育課長（岡本知明君）

はい。

○教育委員（富永祐司君）

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（栗原宣康君）

ありがとうございます。

それでは、協議事項の2つ目に参ります。

生涯学習文化財課、お願いします。

○生涯学習文化財課長（陣内康光君）

5ページをごらんください。

令和2年（2020年）の唐津市の成人式の日程及び会場の一覧表をつけさせていただきます。

1月5日の日曜日が鎮西、呼子、肥前、そして11日の土曜日が浜玉、北波多、七山、巖木、相知、12日の日曜日が唐津となっております。

それぞれ会場のほうはご覧のとおりでございますが、平成29年から31年まで教育委員さんのほうで御出席いただいたお名前をこちらのほうに一覧としてつけさせていただきます。

以上、このような日程で行う予定でございますが、委員の方々の御出席のほうをよろしく願いいたします。

○教育長（栗原宣康君）

以上でよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（栗原宣康君）

それでは、3の報告事項に参ります。

教育長報告です。

A4の別紙をごらんください。

昨日、第55回になりましたが、教職員の研究論文等表彰式並びに発表会がございました。

昨年度、7点の出展でしたけれども、ことしは10点出てよかったなあというふうに思っています。

特選が2点、加唐小・中学校、それから玄海みらい学園、前期、小学校ですけど、米倉先生の個人発表。入選は、鏡山小学校の松本先生と、同じく鏡山小学校の坂本先生でした。研究テーマはそれぞれここに書いているとおりです。

奨励賞が、大志小学校の木村和彦先生の個人研究でした。佳作が5点でした

が、校内研究が2校と個人研究の3点です。

学校賞というのが、今年、少し表彰の対象となるルールが変わったそうですが、3本連続応募があった学校ということです。ちょっと意味がわかりにくいんですけども、3本というのは、ことし1年で3本出たところでもよいですし、2年間で1本と2本出たところでもよいですし、3年間に1本ずつ出たところでもよいと。ひとまず3本出ればということになったそうです。対象校が4校でした。

特選と入選の4人の方がパワーポイントで発表をしてくださいました。大変それぞれにすばらしい中身でした。

毎年10点を超える出品が望まれると思っています。今年度も新規採用の教員が多数参加してくれておりました。以上です。

それでは、各課の報告事項に参ります。

12月定例市議会の報告についてお願いいたします。

○教育部長（東島千尋君）

報告事項①をお願いします。

今回12月定例議会の内容ですけれども、今回、資料のほうも答弁内容を概要に若干変えております。今まで答弁そのものをつけておりましたけど、概要に変えておりますので、よろしくをお願いします。

それでは、教育委員会としては、条例議案1件と予算繰り越し2件を提出したところですが、議案質疑が2人、一般質問は6人ということで、まず1ページのほうをお願いします。

議案質疑で、唐津市奨学基金条例の一部を改正する条例制定について伊藤泰彦議員からは、この改正となった学校教育法の改正内容についての問いでございます。大学制度の専門職大学、専門職短期大学の創設ということで説明をしております。

2点目で、奨学基金の現状と県内他市の状況ということで、現状では無利子の貸し付けで、高校等で毎学年初め20万、大学で入学時に60万と。貸付実績は30年度の実績で、高等学校が6名、大学等が20名。返還は毎月1万円の返還で、卒業後1年間は据置期間を置くと。

他市の状況ですが、高校と大学に無利子で貸し付けが小城市、武雄市、嬉野市と、高校のみの無利子貸し付けが鳥栖市となっているという説明です。

3点目に、貸付枠があるんですが、そこは少ない状況で、今後の運用はどうするかということですが、高校等が貸付枠が24名に対して6名、大学が貸付枠35名に対して20名ということで、毎年減少傾向ではありますということで、奨学金が必要とされる間は継続して続けていきたいという答弁をしています。

次、2ページをお願いします。

ここの議案質疑は繰越予算に対する議案質疑で、伊藤一之議員からです。西唐津公民館の繰越明許で、事業内容はということで、地質調査の業務なり、実施設計、地形測量や用地購入を予定していると。

繰り越しの原因と今後のスケジュールはということで、西唐津公民館については土地の所有者である佐賀県との協議に半年間の期間を要したため遅れていますと、繰り越す要因となりましたということで、スケジュールですけれども、令和2年度にかけて実施設計を行うと。3年度に新公民館の建設、4年度に供用開始を予定していますということで答えています。

変更になった部分で、駐車場を2カ所から1カ所にという理由はということで、結論からいうと、利用者の利便性を考慮したということで1カ所に変更をしていますということです。

次に、3ページをお願いします。

同じく伊藤一之議員ですけれども、公民館のエレベーターの繰越明許について、事業内容はということで、今回、長松公民館においては11人乗りのエレベーターを屋内に設置する計画であるということです。

繰り越しの原因とその入札の経過ということで、まずは入札の経過としては、1回目については入札期限までに応札者がいなかったと。2回目は、入札期限までに指名者全員が入札辞退届を出されたということで、いまだ入札に至っていないということです。原因ということで、聞いたところですが、建設工事の需要の高まりということで、専門のエレベーターの技術者が今いないと、足りないということでの入札不調になっている状況です。

今後のスケジュールということで、本議会議決後で年明け早々ですけれども、速やかに再入札を実施し、工事に取りかかっていたいという予定であるということと回答しています。

次に、4ページをお願いします。

ここからは一般質問になりますが、給食の無料化ということで、浦田議員さんからですが、市長公約として今まで検討中となっているので、遅れている理由は何かということで、無償化とするための第一中、五中の給食センター化への移行と無料化に必要な財源の確保という、一部を無料化とした場合の負担の公平性の課題解決に至っていないので遅れているということの答弁です。

2点目で、小学校全部無償化とした場合は幾らかかるのかということで、これについては約3億2,500万ほどの経費が要ると。

3点目で、公約として検討中のままでいいのかと、何らかのリアクションが要るのではないかとということの問いであります。これについては市長答弁で、今後の大規模事業の状況、あるいは財源の確保等課題があるので、その実施方法、実施のタイミングには引き続き検討をしていきたいという回答です。

その次に、10月に保育料の無償化、これは保健福祉のサイドですけれども、そこで浮いたお金、原資をもとに給食無償化に活用してはいいのではないかと問いではありますが、市長のほうとしては同じ答弁で、しっかり検討して今後の道筋をつけていきたいということです。

次に6ページのほうですけれども、議員さんも財源が問題ではあると。ただ、公約には全部を一遍にとは書いてないので、一部でもいいのではないかとというような再々の問いですけれども、市長としては必要な財源の確保と、一中、五中の給食センター化が要ると。また、一部無料化とした場合の負担の公平性の確保の課題がどうしてもつきまとうということで、これらの状況を踏まえて、実現に向けては努力をしていくということでの答弁でございます。

次に7ページですけれども、一中、五中の選択式弁当から給食センターへの移行についての見通しということで、これにつきましては現在計画中であると。財源の問題もありますので、4、5年は計画から建設までかかる見込みである。また、現在は実施計画を策定中であるという回答です。

ここは再々の問いですけれども、子育て支援の保育料で財源がある分をこっちに回してはどうかということですが、市長としては東部給食センターも稼働をしたので、西部給食センターの計画を進めていきたいという回答になっています。

次に9ページをお願いします。

環境に配慮したごみ処理施設についてということで、山下壽次議員からですが、これはごみ排出量抑制のための持続可能な循環型社会の構築のために教育現場でどのような取り組みが行われているのかと。また、社会教育、公民館・地域での取り組みもどうかという質問です。

学校現場の取り組み状況としては、社会科や理科、生活科、家庭科等で持続可能な循環型社会の構築のための学習で意識づけを行っている。社会教育関係については、県内一斉ふるさと美化活動やラブアース・クリーンアップの参加と海遊キッズクラブで西の浜の清掃、鳥島で漂着したごみ拾いなどに取り組んでいるという回答です。

次に、10ページです。

公民館整備についてという一般質問で、伊藤一之議員から公民館整備の今の状況についてということで、呼子公民館が平成31年4月に完成、浜玉公民館が令和3年度の完成に向けて建設工事を実施中、西唐津、竹木場は現在設計に着手していると。

2点目で、外町と都市コミュニティセンターと北波多公民館の利用状況についてということで、これは平成28年から30年度までのそれぞれの利用状況を説明しております。

3点目で、外町公民館、都市コミュニティセンターの整備状況、計画についてどうしているかということで、これについてもそれぞれ大きい修繕等、29年と30年度の説明をして、唐津市公共施設再配置計画で長寿命化、修繕の後に2038年度以降で公民館としての建て替えという基本計画でありますということを説明しています。

地元対策についてということで、これについては、外町公民館、都市コミュニティセンターの躯体健全調査実施後に地元や利用団体との協議に入っていく

たいというお答えをしています。

次に、12ページに参ります。

虹の松原についてということで、伊藤泰彦議員さんから虹の松原に関係する国・県予算、市の予算はどうなっているのかということで、これは教育、都市整備、経済観光への問いで、教育のほうは直接的な事業予算はありませんという回答でございます。

次に、4番のふるさと納税制度の活用についてということで、原議員さんからです。

C S O活動のうちの子供の教育や人材育成を目的とした活動の概要ということで、教育委員会のほうからは、たくましいからつつ子育成事業の説明を行っております。30年度に15団体が申請をされていると。そのうちの10団体は通学合宿、残りの5団体がからつつ少年の船であったり、浜玉ジュニアリーダー研修というのがありますということで、総額の予算で30年度実績で305万8,670円を支出し、141万2,000円が青少年の体験活動の補助金となっているという説明をしています。

次に、14ページ、発達障がい児の支援についてということで、宮本議員さんからです。発達障がい児の近年の傾向についてということで、これについては発達障がいの診断を受けているか、保護者から発達障がいである、疑いがあるという報告がある人数が30年度で小学校が340名、中学校が134名、また教員の気づきによって発達障がい傾向があると思われる児童・生徒が小学校で181名、中学校で100名と、全体で755名で、全体の生徒数に対しては7.4%となっているという説明です。

2点目で、特別支援学級、通級指導教室の教室数の確保についての現在の対応と状況ということで、特別支援学級はほぼ確保をできていると。通級指導教室については不足をしているということで、その対応としては、現在県に対して増設できるよう申請を行っているという答弁でございます。

3つ目で、発達障がい児の支援の現状と課題ということで、現状においては特別支援教育コーディネーターを中心とした情報の共有、一人一人の実態に応じた対応を実施していると。それぞれの児童・生徒ごとには個別の教育支援計

画を作成し、組織的できめ細やかな支援体制を構築していると。生活支援や学習支援も行っているということで、課題については、一人一人に対応の仕方が異なっているので、マニュアルどおりの指導が難しい。場合によっては、学校と保護者との間の認識の違いによるトラブルもあるので、その対応の難しさを感じているという答弁でございます。

2点目で、特別支援教育コーディネーターの役割や活動内容についてということで、役割については校内の特別支援教育体制の構築と保護者からの相談窓口や連絡調整、校内支援委員会での推進役、担任への支援などと。活動内容では、保護者の相談窓口、アドバイスと相談内容の報告、職員のスキルアップを図るための研修計画と支援会議の企画を行っているという説明です。

最後に、発達障がい児への今後の取り組みについてということで、これについては専門的知識の習得や対応方法など力量をつける必要があるので、具体的な方策としては専門家を交えた研修を実施する。また、県主体の特別教育支援スキルアップ研修への参加を促す。また、校内研修会への参加を促すということで、今後もさらに研修が充実するように努めていきますという答弁でございます。以上が概要でございます。

○教育長（栗原宣康君）

ありがとうございました。

議会の報告について、何か質問や御意見がございましたらお願いいたします。よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（栗原宣康君）

それでは、先へ参りたいと思います。

共催及び後援についてお願いします。

○教育副部長（林山弘美君）

教育総務課からでございます。

6ページをお願いいたします。

共催及び後援につきましては、共催が2件、後援が14件の合計16件でございます。

行事名、主催者名等詳細につきましては一覧表を御確認いただきたいと思います。

以上でございます。

○教育長（栗原宣康君）

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（栗原宣康君）

先へ参ります。

そのほか、何かございますか。

○近代図書館長（櫻井実規子君）

近代図書館からです。

お手元に3枚用意しております。

まず1つ目が、唐津市所蔵品展「森通さん、砂漠を往く」ということで、12月20日金曜日から来年の1月19日まで美術ホールのほうで開催しております。入場無料となっております。

NHKのニュースで、きのう取材に来られて、きょうのお昼のニュースで流れました。多分、夕方のニュースでも流れると思います。結構お客さんが多いです。すごくいい作品なので、ぜひ皆さん来られてください。

2枚目です。

「がんばれ受験生！」ということで、去年から始めておりますが、受験生応援企画として、会議室を使用しない日に受験生専用学習室を開設しております。これは12月14日から3月8日までの土曜日と日曜日の限定になっております。これも新聞記者さんの食いつきがよくて、朝日新聞に1回載りました。きょうは読売だったかな、佐賀新聞の記事になっております。受験生のほうからは好評いただいているところです。

3枚目です。

リサイクルブックフェアということで、令和2年1月19日日曜日に、内容が古くなったり保存期間が過ぎた本を提供するリサイクルブックフェアを開催いたします。約5,000冊を用意しておりますので、よろしかったらどうぞ

お越してください。

以上でございます。

○教育長（栗原宣康君）

「がんばれ受験生！」の専用学習室は中学生と高校生とどっちが多いですか。

○近代図書館長（櫻井実規子君）

今のところ高校生ですね。まだ2日しかやっていない。実は20日がクリスマス会だったので、この間の土・日が潰れてしまいました。

○教育長（栗原宣康君）

はい、わかりました。高校生がセンター試験とかが近いですね。

よろしいですか。

〔挙手する者なし〕

○教育長（栗原宣康君）

それでは、先へ参りたいと思います。

その他に参ります。

○教育副部長（林山弘美君）

教育委員会の行事予定でございます。

7ページをお願いいたします。

教育委員会の令和元年12月26日から令和2年1月31日までの行事予定でございます。

1月5日、10時半から唐津市成人式がありまして、鎮西、呼子会場が呼子公民館で開催されます。

同じく11時から成人式で肥前会場のほうで成人式があります。

1月11日土曜日です。これも成人式でございます。10時から3カ所、浜玉会場、北波多会場、七山会場であります。11時から巖木会場と相知会場で成人式のほうが開催をされます。

12日日曜日、15時から成人式で唐津会場のほうが開催をされます。

以上でございます。

あと、詳細につきましては掲載のとおりとなっております。

○教育長（栗原宣康君）

出初め式も12日やったね。

それでは、よろしいですか。

○東部給食センター所長（藤松光彦君）

東部給食センターです。

きょうアバンセにおきまして、県の給食大会がありました。そこで、東部から出展しております。もち麦入り御飯と手づくりアジフライ、スダチコンニャクのぼん酢あえ、根菜ゴマ汁、焼きノリ、牛乳の献立を出したところ、最優秀賞をいただいております。メールで報告が上がっております。

○教育長（栗原宣康君）

それはとてもいいニュースです。

○東部給食センター所長（藤松光彦君）

一応お伝えします。

○教育長（栗原宣康君）

ありがとうございました。

○教育委員（富永祐司君）

どこの給食。

○教育長（栗原宣康君）

東部の学校給食センターが出された。

○近代図書館長（櫻井実規子君）

きょうあった。

○東部給食センター所長（藤松光彦君）

きょうです、たった今。

○近代図書館長（櫻井実規子君）

きょう佐賀県学校給食大会というのがあって。

○教育委員（富永祐司君）

学校訪問のときにそやんかとお出してもらったら。

○教育長（栗原宣康君）

これは、栄養士の先生方にとっては、非常に大きな、コンテストでどういう結果かというのが非常に大きなことです。これは子供たちとか保護者さんにも

知ってほしいですね、ぜひ。よかったです。おめでとうございます。

では、よろしいですか。

〔挙手する者なし〕

○教育長（栗原宣康君）

その他に参ります。

次回の定例教育委員会の日程、1月23日、午後2時を予定しております。
よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（栗原宣康君）

ほかにございませんか。

そうしたら、定例教育委員会全体をこれで終了します。ありがとうございます。
した。